

## 指導方針

### ①少年団の目標(『強いチーム』であるまえに『良いチーム』でありたい)

#### ・サッカー大好きになってもらう

『好きこそ物の上手なれ』という言葉がありますが、人は好きな物は一生懸命努力し、上達する物です。好きであるがこそ、上達したいと思い、ツライ練習にも向き合えるはずです。好きになって貰える様に指導者含めて練習方法等工夫して行きます。

#### ・素直な気持ちを育てる

指導者、保護者の言葉を素直に聞き入れる事が上達の第一歩であると考えます。どんなに良い指導を受けても、セルフコントロールが出来ない選手は、本番で力を発揮できず、ミスを他人のせいにする傾向にあります。技術面だけでなく、精神面においても鍛えられるように指導して行きたい。そうすることにより、試合会場でのマナー・他人に対する挨拶・試合中(練習中)の態度も変わり変わると考えます。

#### ・感謝の気持ちを育てる

指導者、保護者、地域の方々を始めとして、多くの人達に支えられてサッカーが出来る有難みを忘れないで欲しい。そして、大人になった時に指導者になって更に後進に伝えて行って欲しい。

#### ・自分で考えて行動する

サッカーは自分で考えてするスポーツです。教え過ぎず、決め付け過ぎず、常に考えさせるようにしていきます。また、準備・片付け等も全て自分や仲間と出来るようになって欲しい。

#### ・オンとオフの徹底

オンザピッチ(サッカーをしている時)とオフザピッチ(サッカーをしていない時)により気持ちの切り替えを学ぶ。試合時にユニフォームのまま帰るのは好ましくない。また少年団活動の後、直接遊びに行くのも好ましくない。

### ②指導者の目標

#### 「人、ボールそして頭がうごくサッカーの体現」、「県大会を目指せるチーム作り」

各年代に指導者を配置して、プレイヤー・ザ・ファーストを念頭に各指導者が拘りを持って指導しておりますが、発育には個人差もあり、成長に差が出る年代でもあります。

毎月開催されるコーチ会議にて様々な意見を取り入れながら、個々の発達段階や技術の習熟度に配慮して行きます。

#### U-7、8、9 指導者:江間、芹澤(大石、権田)

目標:サッカーを好きになること。

個人技術の習得期間であり、U-10に繋げる。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動能力の開発(ボールと戯れる=サッカーを好きになる)</li> <li>・基本技術の向上(ボールを止める・蹴る・運ぶ・奪う)</li> <li>・ボールを使いながら体を動かすトレーニングを中心にボールとハーモニーをもった体の動きの基礎を身につける。</li> <li>・柔軟性、俊敏性、バランス、リズムなどスポーツに必要な動作の能力を高めていきます。</li> <li>・サッカーとはどんなゲームなのかを、少しづつ理解させ、簡単なルールをおしえることによってサッカーの輪郭をつかま</li> </ul>
各種カップ戦:東法人会杯(9月~)浜名湖杯など

#### U-10 指導者:岡本、野嶋、江間

目標:個人技術のスキルアップ、個人・グループ戦術の習得期間であり、U-11に繋げる。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを使いながら体を動かすトレーニングを中心にボールとハーモニーをもった体の動きの基礎を身につける。</li> <li>・柔軟性、俊敏性、バランス、リズムなどスポーツに必要な動作の能力を高めていきます。</li> <li>・サッカーとはどんなゲームなのかを、少しづつ理解させ、簡単なルールをおしえることによってサッカーの輪郭をつかま</li> </ul>
サーラカップ(4月~)、ジュビロカップ(12月~)
各種カップ戦:浜名湖杯など

#### U-11/U-12 指導者:権田、大石(野嶋)

目標:サッカーの基本およびサッカーに必要なスキルを身につけ、ユース年代につなげる。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		各種ステップ系の習得、キック、トラップ、ドリブルなど基本技術の反復									
個人戦術の向上(攻守における約束事の習得)						グループスキルの向上(さまざまなバリエーションのゲーム形式)					
		遠鉄ストアカップ(U-11)				Hondaカップ(U-11)					
		U-12リーグ前期			U-12リーグ後期			全日本		NTTカップ(U-12)	
[各種カップ戦]		★(常滑フェスティバル、浜松西ライオンズ杯)									

### ③保護者の皆様へのお願い

- ・公式戦については、基本、出場できる選手のベストメンバーを組みます。当日出場することがない選手もいます。
- ・練習試合は、基本、全員出場させますので、是非応援に来てあげてください。  
練習の成果を発揮する場であり、結果重視ではありません。夕食等の会話のネタにして下さい。  
他の選手と比べるのではなく、少しでも良かったところを見つけて褒めてあげてください。
- ・毎月開催されるコーチ会議で指導内容等確認しながら、最新の指導方法等を取り入れております。  
その点をご理解頂き、指導方法へのご不満等はお控え頂けると助かります。